

令和4年度 教育要覧



Let's パラスポ in 下諏訪町 (スポーツ)



親子工作教室 (図書館)



コアトレーニング教室 (子育て)



広島平和教育体験研修 (学校教育)

下諏訪町教育委員会

目 次

I 教育行政	1
下諏訪町総合計画〈第7次改訂―後期基本計画―〉（教育委員会関係抜粋）	3
令和4年度 下諏訪町の教育目標（基本活動方針）	23
教育委員会委員・教育委員会関係職員数	36
教育委員会(教育こども課)機構・事務分掌	37
教育委員会所管予算	38
・令和4年度下諏訪町一般会計当初予算	
・令和4年度教育関係 歳出項目別当初予算	
II 学校教育	39
1 学校教職員数	41
2 児童・生徒数及び学級数	
3 学校目標と特色ある学校づくり	42
4 児童・生徒数の推移	43
5 学校建物保有面積	
6 学校敷地保有面積	
7 中学卒業者の進路状況	44
8 小中学校通学区域	
9 教員住宅	
10 中間教室	
11 奨学金制度（下諏訪町奨学基金）	45
12 いじめ対策連絡協議会	46
13 学校保健会	
14 教育支援委員会	
15 工事実施状況	47
16 その他主な事業実績	
17 下諏訪町こども未来基金	49

Ⅲ 社会教育	51
1 公民館・勤労青少年ホーム	53
1 令和4年度下諏訪町公民館・勤労青少年ホーム事業計画	
2 令和3年度公民館・勤労青少年ホーム事業実施状況	
3 令和3年度公民館・勤労青少年ホーム施設利用状況	
2 文化センター	58
1 下諏訪総合文化センター・ホール等の概要	
2 文化センター自主事業	
3 令和3年度文化センター施設利用状況	
3 人権教育	60
・ 人権教育推進計画	
4 広報『クローズアップしもすわ』（生涯学習紙面）	61
・ 社会教育委員	
5 図書館	62
1 施設の概要	
2 令和3年度蔵書及び利用状況	
3 令和4年度 主な事業計画	
4 図書館協議会委員	
6 スポーツ振興	64
1 体育施設の概要	
2 令和3年度事業報告	
3 令和3年度施設利用状況	
4 令和4年度事業計画	
・ 下諏訪町スポーツ推進委員会・下諏訪町スポーツ推進審議会	
7 健康増進	70
1 高浜健康温泉センター「ゆたん歩°」	
2 健康運動施設	
3 令和3年度 施設利用状況	
4 令和3年度 行事・講座等実施状況	
Ⅳ 子育て支援	73
1 子育て支援係職員数	74
2 園児数の推移	
3 保育園等建物・敷地保有面積	
4 下諏訪町立保育園等 年間目標	76
5 長時間保育事業・一時保育事業	77
6 未就園児・在園児等母親の少人数グループによる子育て勉強会（だっこの会）	

7	病児・病後児保育補助金交付事業	
8	おはなしの広場（言語障害児通園訓練室・とがわ保育園）	78
9	せせらぎ園（心身障害児通園訓練室・とがわ保育園）	
10	誕生祝金支給事業	
11	子育て応援カード事業	
12	子育てガイドブック配布事業	79
13	ひとり親世帯等児童激励金支給事業	
14	児童手当支給状況	
15	子育てふれあいセンター ぼけっと	80
	①ブックスタート事業 ②0歳児ママのつどい ③ファミリーサポート事業	
16	しもすわ子ども人権ネットワーク会議	81
17	児童家庭相談事業	
18	児童遊園地整備事業	
19	指定施設利用奨励補助金交付事業	
20	温泉施設利用奨励補助金交付事業	82
21	いずみ湖公園研修の家利用状況	
22	学童クラブ利用状況	
23	児童の居場所づくり推進事業	83
24	放課後子どもプラン、放課後子ども教室	
25	青少年健全育成協議会	84

（ * 下諏訪町教育関係機関一覧 ）

下 諏 訪 町 民 憲 章

下諏訪町は

美しい高原と湖に囲まれ、天恵の温泉と古きよき伝統文化をもつまちです。
わたくしたちは、このふるさとを愛し育んできた先人の努力に学び、地球的
視野にたって、更によりよいまちづくりをめざし、ここに町民憲章をかかげます。

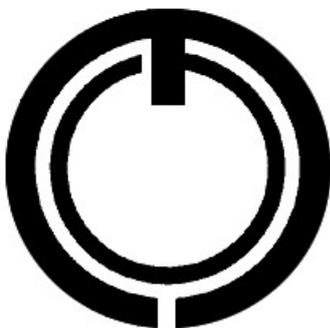
わたくしたちは

自然やもののいのちを大切にし、美しく豊かなまちをつくります。
進んで教養を深め、かおり高い文化を創造するまちをつくります。
心身をきたえ、たくましく明るい健康なまちをつくります。
仕事に誇りを持ち、産業の栄える活力あるまちをつくります。
思いやりの心を持ち、うるおいと安らぎのある住みよいまちをつくります。

平成5年1月1日制定

キャッチフレーズ

中山道と甲州街道が会う 大社といで湯の宿場まち



町 章

「下」の文字をデザイン化し、外円は下諏、内円は訪を象徴し、あわせて円で「和」を表現しています。

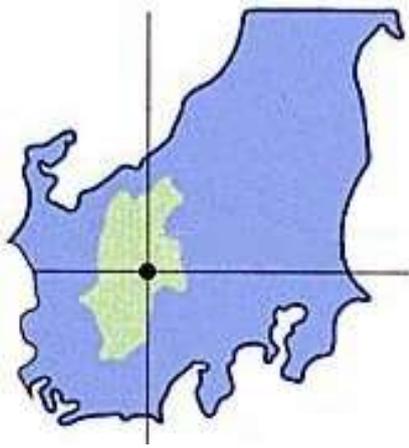
昭和23年3月22日制定



町の花「つつじ」



町の木「さくら」



●下諏訪町の位置

海拔 763.38m

北緯 36 度 03 分 59 秒

東経 138 度 04 分 59 秒

●面積

面積 66.9 km²

周囲 51.5 km

東西 9.7km

南北 12.1 km



沿革

下諏訪町は、長野県のほぼ中央に位置し、南は諏訪湖に面し、北には和田峠・鷲ヶ峰があり、これらの山から流れ下る川の扇状地に発達した町で、西は岡谷市、東に諏訪市、さらに北は松本市・長和町に接しています。

町の発祥は古く、石器・縄文時代にさかのぼることができ、多くの遺跡から狩猟用の鏃や土器などが出土しています。

弥生時代になると、出雲の国から建御名方命（たけみなかたのみこと）が稲作の技術を携えて入り、諏訪湖のほとりに稲作、漁労の文化が栄えたといわれています。

醍醐天皇（10世紀初め）の頃に作られた和名抄によると、信濃国諏訪郡名の中に、「土武郷」という地名があり、これが現在の下諏訪町と考えられています。

鎌倉時代には、諏訪神社の大祝、金刺盛澄・手塚太郎光盛兄弟が木曾義仲や鎌倉幕府に仕えて活躍、また鎌倉五山建長寺の住職が慈雲寺を開山したり、御射山祭に全国の武将が集まるなど政治・文化的にも信濃の中心として発展しました。 戦国時代には武田信玄とのかかわりも深く、その当時の史跡、文化が現在でも偲ばれます。

江戸時代になると、再び諏訪氏の治めるところとなり、中山道、甲州街道が合流する交通の要衝で、中山道随一の温泉宿場町として賑わい、また全国に一万余の分社を持つ諏訪神社の総本社としても栄えました。

明治7年に7ヵ村が合併し下諏訪村となり、明治9年に筑摩県が廃止されて長野県の所管に入り、明治26年6月30日に町制を布いて下諏訪町と改称しました。

大正を経て、昭和33年には隣接の岡谷市の一部、東町（編入後は社東町）と東山田を編入し、昭和58年に諏訪湖の面積分割があり、今日の下諏訪町を形成しています。

また、平成5年には町制施行100年を迎えました。

健康スポーツ都市宣言

わたくしたちは、生涯にわたって健康づくりを心がけ、スポーツに親しみながら、地域のふれあいを通じて、明るく活気のあるまち「しもすわ」の実現をめざし、ここに「健康スポーツ都市」を宣言します。

- 1 健康に関心をもち、運動不足や生活習慣を改善して健康長寿のまちをつくります。
- 1 規則正しい生活とバランスの良い食事を心がけ、健やかな心と体をはぐくみます。
- 1 定期的な健康診断で病気や介護を予防し、思いやりと支えあいのまちを築きます。
- 1 すすんで年齢や体力に応じたスポーツに親しみ、明るく元気なまちをめざします。
- 1 健康づくりと生涯スポーツを地域に広め、まち全体にふれあいの輪をひろげます。

平成30年6月30日制定
(2018年)

